

家庭用

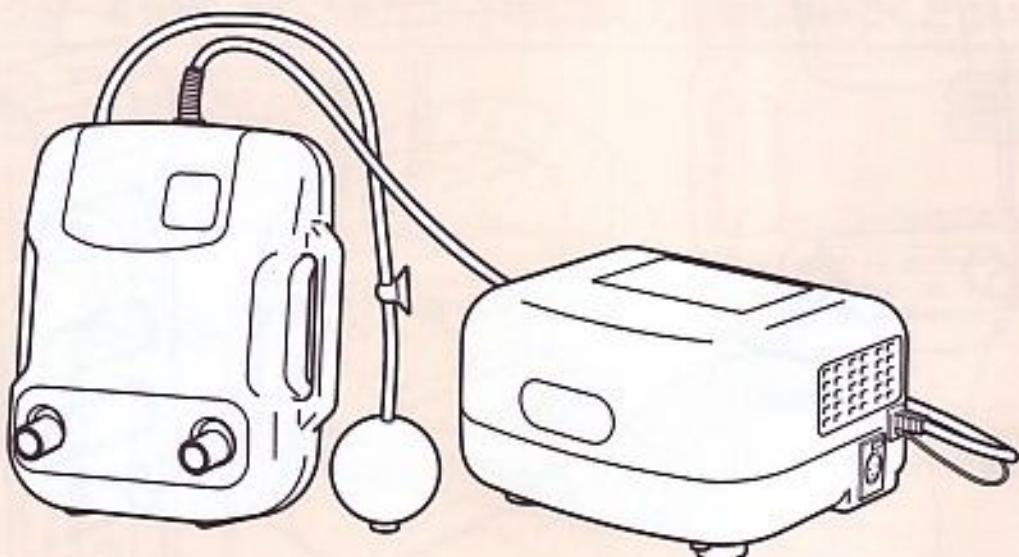
ジェットセンス

JS-H20

ページュ JS-H20B

このたびは高陽社ジェットセンスをお求めいただき、まことにありがとうございました。

- ・この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
- ・ご使用前に取扱説明書の「設置方法について」の項を参考に、正しく設置してください。
なお、設置をご希望の方は販売店にお申しつけください。
- ・お読みになったあとは、保証書とともに大切に保存してください。

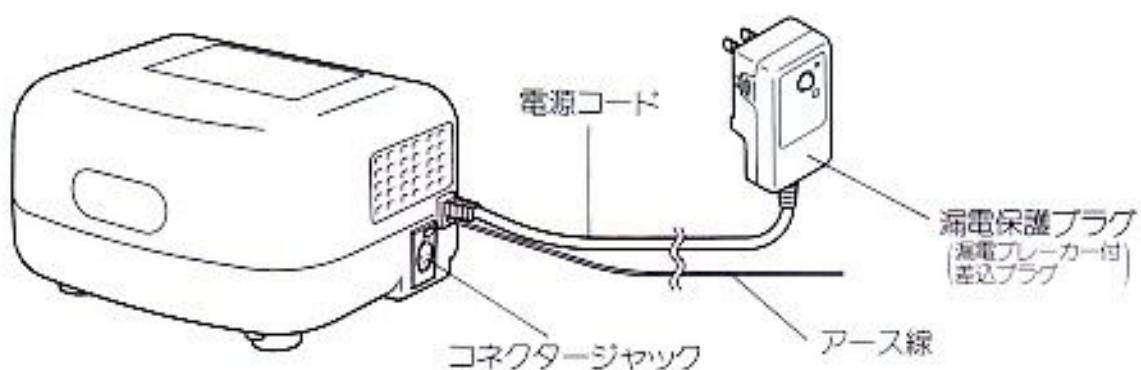


もくじ

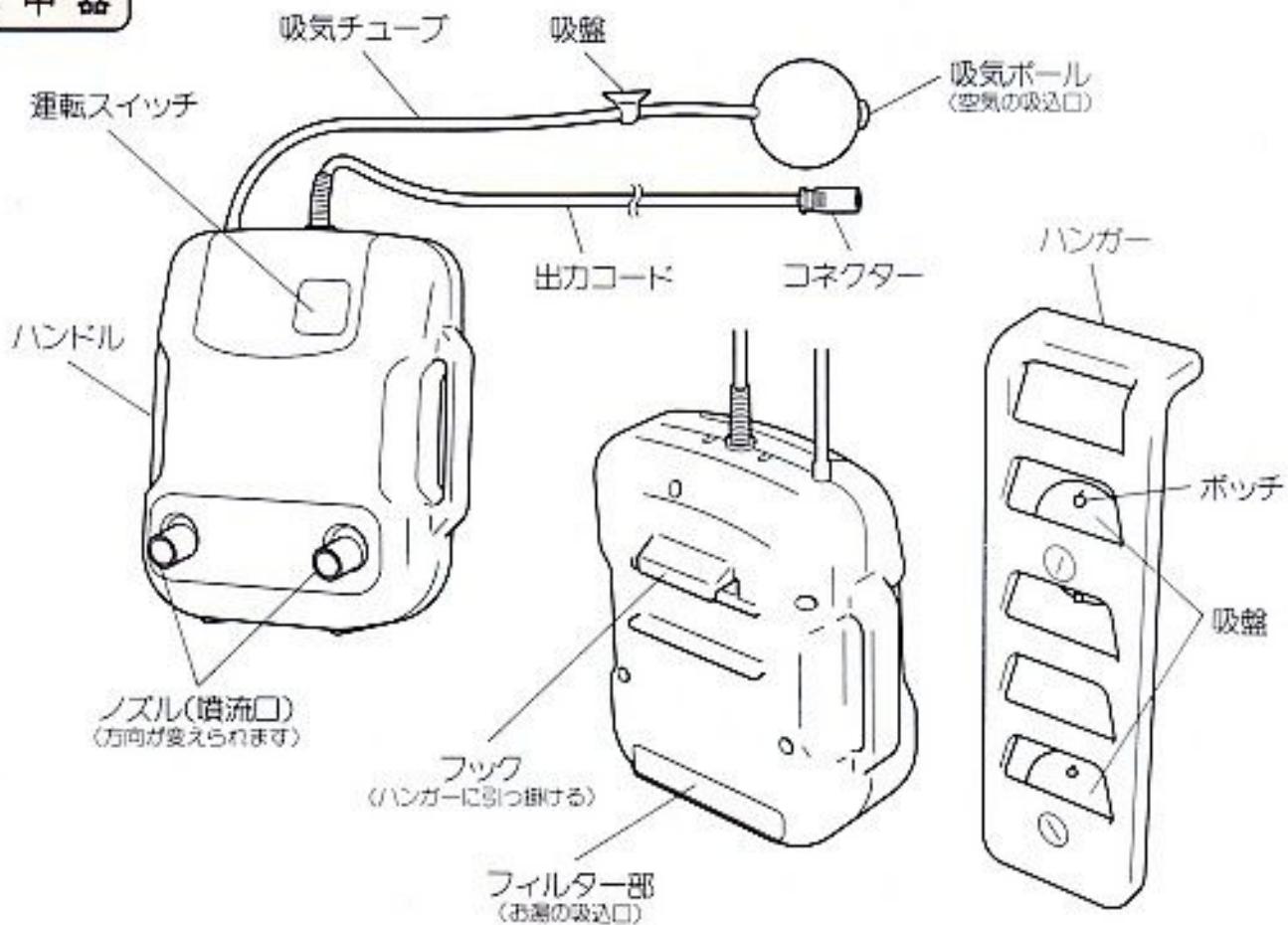
各部のなまえ	2
設置方法について	3
安全のために必ずお守りください	4
ご使用方法	6
お手入れと保管	7
仕様	7
アフターサービスについて	8
保証書	8

各部のなまえ

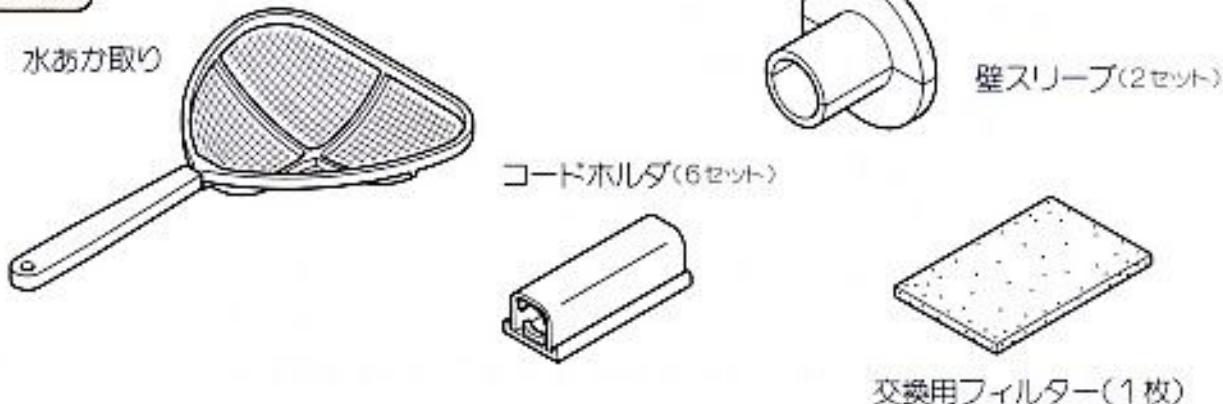
電源器



水中器



付属品



設置方法について

1. 電源器の設置場所について

- 電源器は交流100Vの電圧を直流12Vに交換する器具ですから、必ず浴室外の水のかからない風通しのよい場所に置いてください。

ご注意

- 浴室や水のかかる恐れのある場所には電源器を置かないでください。
- 必ずアース線を接続してください。

2. 水中器の設置場所について

- 浴槽内の給湯口をさけて取り付けてください。

ご注意

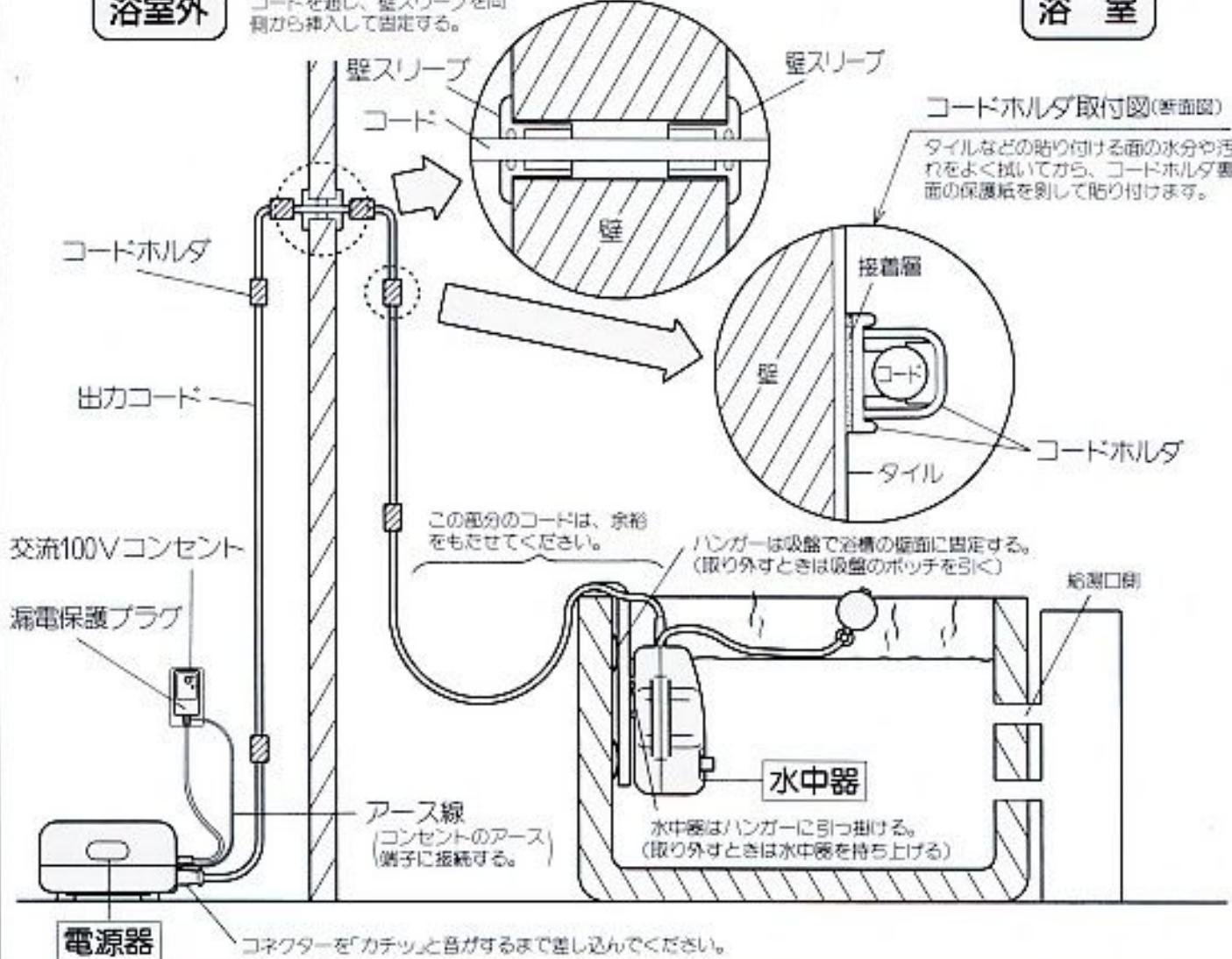
- 水中器は必ずお風呂を適温に沸かしたあとセットしてください。
- お風呂を沸かすときや使用しないときは、水中器を浴槽の外に置いてください。

設置要領図

コネクターを分解したり、出力コードを切断して配線しないでください。

浴室外

浴室



安全のために必ずお守りください

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示の意味は次のようになっています。

内容をよく理解してから本文をお読みください。

△ 危険

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫つて生じることが想定される内容を示しています。

△ 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

△ 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



この記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。

この記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。

この記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。

特にご注意ください

△ 警 告

医師から入浴を禁止されている人は使用をおやめください。



使用中、気分が悪くなったり、刺激が強すぎて苦痛を感じた場合は、使用を中止してください。



下記の人は医師と相談のうえ使用してください。

- (1) 急性(疼痛性)疾患のある人
- (2) 悪性腫瘍のある人
- (3) 熱の高い人
- (4) 心臓に障害のある人
- (5) 妊娠している人

気泡流を目や耳に当てないでください。



設置するとき

△ 警 告

電源器は浴室や水のかかる所に絶対に設置しないで



(感電の恐れ)

電源器を水につけたり、水洗いは絶対にしないで



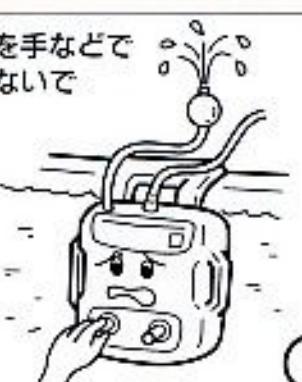
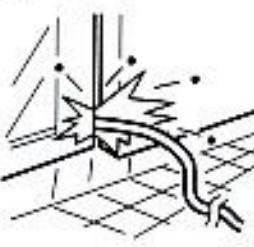
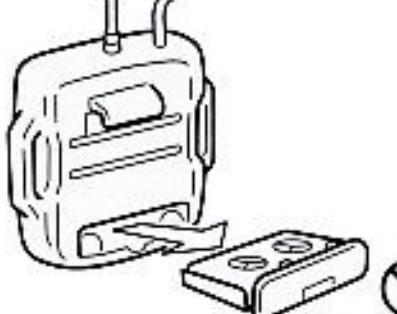
(感電の恐れ)

必ずアース線を接続してください。（漏電による感電の防止）



使用するとき

△ 注意

50°C以上の熱いお湯に入れないで  (変形や変色の原因)	水中器を空中で運転しないで  (故障の原因)	ノズルを手などでふさがないで  (吸気ポールからお湯がとび出します)
本体を落としたり、乗ったりしないで  (破損や故障の原因)	出力コードを戸ではさまないで 必ず『設置方法について』の項に従ってください。  (断線の原因)	フィルター部を外して運転しないで  (故障の原因)
吸気ポールやコードを持って運ばないで  (破損や故障の原因)	他の目的に使用したり、分解や改造をしないで  (故障や感電の原因)	コードが傷んだまま使用しないで  (感電や火災の原因)
電源器を衣類などで覆わないで  (変形や故障の原因)	コネクターや漏電保護プラグを水につけたり、浴室内に持ち込んだりしないでください。(感電や故障の原因) 気泡浴はよくあたたまりますので、ぬるめのお湯でご使用ください。使い過ぎにもご注意ください。 乳幼児や身体のご不自由な方が使用されるときは、必ずまわりの方が気を付けてあけてください。 効果が表われない場合は使用を中止してください。	
温泉や湯のハナを含むお湯には使用しないでください。(腐食や変色の原因)		
ご使用後は水中器を浴槽から出して、水をよく切っておいてください。		

ご使用方法

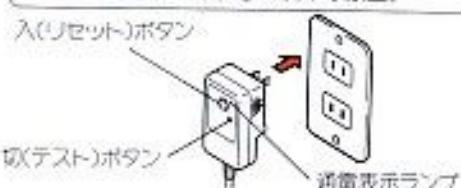
- 1 水中器のコネクターを電源器のコネクタージャックに「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。

コネクターを浴室内に持ち込んだり、水をかけないでください。(故障の原因)



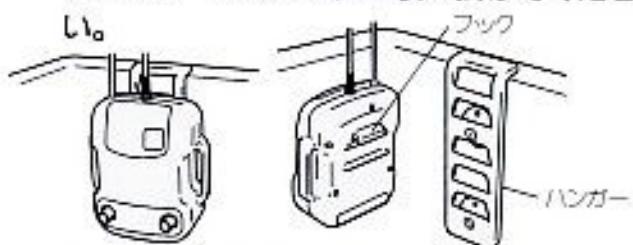
- 2 電源器の漏電保護プラグを適正配線された交流100Vのコンセントに差し込んでください。

漏電保護プラグに水をかけたり、水につけたりしないでください。(感電や故障の原因)



- 漏電保護プラグをコンセントに差し込むと通電表示ランプが点灯します。
- 通電表示ランプが消灯していた場合は、入(リセット)ボタンを押してください。
- 入(リセット)ボタンを押しても通電表示ランプが点灯しなかつたり、すぐに消灯する場合は漏電の恐れがありますので販売店にご相談ください。
- 月に一度は切(テスト)ボタンで動作を確認してください。

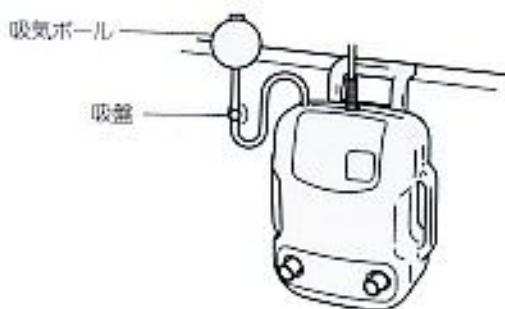
- 3 水中器を浴槽の中に沈め、裏面のフック部をハンガーのはしご段に引っ掛けてください。



- 水中器は必ずお風呂を適当な入浴温度(約38°C~40°C)に沸かしたあとで浴槽に入れてください。

水中器内部の空気が気泡として出てきますがすぐに消えます。

- 4 吸気ボールを湯面に浮かせるか、吸盤により浴槽の壁や水中器の上部などに吸いつかせて固定してください。



●吸気ボールを水中に沈めたり、吸気チューブを折り曲げますと気泡が出ません。

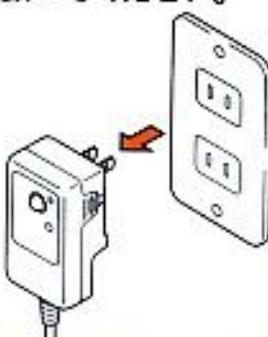
- 5 浴槽内に入り、水中器の運転スイッチを押しますと噴流がノズルから出ます。標準的な使用時間は5~10分です。



- 約10分経過しますと、タイマーにより自動的に運転が停止します。
- 運転を再開するときは運転スイッチを押します。

- 6 運転を停止するときは運転スイッチをもう一度押します。

- 7 ご使用後は水中器を浴槽から出して水をよく切り、電源器の漏電保護プラグをコンセントから抜いてください。



お手入れと保管

お手入れ

フィルター部（お湯の吸込口）

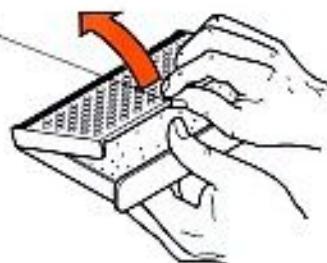
湯あかや毛髪が詰まると気泡流が弱くなります。一週間に一度を目安に次の要領で掃除してください。

1. フィルター部を本体から取り外します。

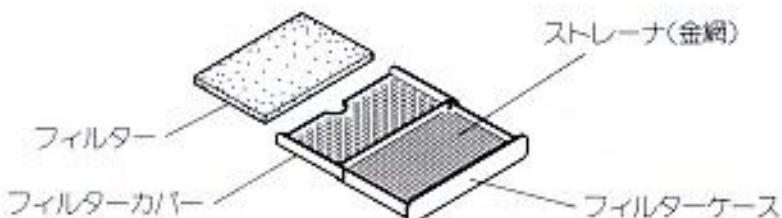


2. フィルターカバーをあけてフィルターを取り出します。

切り欠き部に指をかけて
軽く引き上げる



3. フィルターとストレーナ（金網）を掃除します。



外 表 面

表面の汚れは柔らかい布でふき取ります。

- ・ベンジン、シンナー、クレンザー、ワックスなどでふいたり、たわしなどでこすったりしないでください。傷がついたら、変色することがあります。
- ・化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

保 管

ご使用後は水をよく切り、乾いたタオルなどで水分をふきとつてから、湿気やほこりの少ない場所に保管してください。

仕 様

定格電圧	交流100V
定格消費電力	230W
定格周波数	50/60Hz共用
定格時間	10分
二次側出力電圧	直流12V
電流ヒューズ	125V 5A
噴射水量	90L/分
噴射気泡量	30L/分
使用場所	水中器：浴室用 電源器：浴室外の屋内用

コードの長さ	電源コード：2m 出力コード：7m
外形寸法	水中器：幅22×奥行15×高さ25.5cm 電源器：幅23×奥行21×高さ13.5cm
重量	水中器：3.5kg 電源器：5.6kg
付属品	○水あか取り ○壁スリーブ（2セット） ○コードホルダ（6セット） ○交換用フィルター（1枚）